

さくらの丘

SAKURANOOKA



作業療法・切り絵

作：更生部 男山 辰夫 様

～新年のご挨拶～

更生部施設長 中川浩一



日頃より、法人並びに法人が運営する北広島リハビリセンターに対し、ご利用者様、ご家族様、ボランティア皆様をはじめ、たくさんの方々の地域の方々からご支援、ご指導を頂戴し心より感謝申し上げます。
令和2年がスタートしました。今年、二〇二〇年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されるようスポーツが私たちに与えてくれる感動は、近年の自然災害によって多くの被害を受け沈んだ心に夢と希望を与えてくれるものでした。是非、今年も国際色豊かなスポーツの祭典を大勢の方々と一緒に楽しみたいと思います。

一方、少子高齢化、地域社会の変化により福祉ニーズが多様化、複雑化していく中、社会福祉法人も多くの課題を抱えています。人口減少による働き手の不足は当法人としても大きな課題として捉えています。人材確保、職員育成・定着は、事業継続に欠かせないものであります。お客様が安心してサービスを利用し続けることができるよう、働く者が希望をもって働き続けられるような環境づくりも一層進めていかなければなりません。

法人には、「お客様に喜んでいただけるように」、「お客様の役に立てるように」、「地域に求められる資源として」、「力が出るほうれんそう」、「地域の資源の活用とつながり」、「信頼は接し方から」という6つの法人理念があります。法人理念のもと社会福祉法人として地域が抱える課題やお客様の思いをくみ、期待と信頼にこたえる法人となるよう職員一丸となって取り組んで参りますので、ご理解とご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

「障がい者施設の運営体制変更」

(グランドデザイン)の進捗状況について

療護部施設長 齊藤久男



日ごろより当施設の運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
2018年7月7日(土)、施設環境及び施設体系の見直しを基盤とした「障がい者施設の今後の運営体制について」(グランドデザイン)の家族説明会を実施し、下記の内容についてご案内しております。

＜基本計画＞		
年 度	更 生 部	療 護 部
2018.4.1	定員 60名 実員 49名	定員 80名 実員 70名
2018年度	◇7月 説明会の実施(家族・利用者対象) 「今後の更生部の体制について」 ◆利用者面接(今後についての意思確認) ◆削減対応(第一段階8名削減し実員41名)	◇7月 説明会の実施(家族・利用者対象) 「今後の療護部の体制について」 ◆削減対応(10名削減し実員62名)
2019年度	※早期に達成出来た場合、その時点で定員を40名に変更 (療護部の削減目標が達成できていない場合) ※2020.3~4月に20名を療護部に移行	※2020.3~4月に更生部から受け入れ
2020.4.1	定員 20名に削減 実員 20名 上記に合わせた職員配置体制へ	定員 80名 実員 82名 上記に合わせた職員配置体制へ
2020年度	◆削減対応(第二段階20名削減し入所廃止) ○検討事項(削減の対応) ①新規事業の取組み…日中事業、グループホームなど ②日中事業の継続…生活介護通所20名実施	◆新規利用者の確保 ○検討事項 ①生活環境の見直し(下記参照) ②職員体制の見直し
2021年度	◇大規模改修(施設環境設備の改善) ・個室化(一部4人部屋) ・トイレの改修(集合) ・職員詰所のワンフロア化 ・ボランティアルーム	・ゲストルーム ・喫煙ルーム ・職員休憩室の確保 等

上記の予定に基づき、2018年12月には更生部の定員変更「60名⇒40名」を実施し、2020年1月より、更生部において通所事業を開始しております。次の段階として、更に更生部の定員削減に向け準備を進めており、3月から4月にかけての定員の変更を予定しておりますが、利用者の皆様の生活に影響が出ないよう状況をみながら変更時期を判断していきたいと思います。

2021年度には施設全体改修の実施を予定しております。この「施設全体改修」については、現行の療護部を中心とした運営体制のもと、居室の個室化やアメニティの改善を基盤とした内容となっており、療護部利用者及びご家族の皆様へのアンケート調査を実施しており、今後、詳細について協議を進めていく予定であります。

お客様に喜んでいただけるよう、そして、お客様の自立を支援し尊厳を保持することのできるハード面・ソフト面の事業の確立を目指し、職員が一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続き、ご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。





障がい者生活支援センターみらいは、市町村から委託された障害者相談支援事業（一般相談支援ともいう）を柱としその他に特定・一般相談支援事業（計画相談支援地域移行・定着支援）を行っている事業所です。

…と、制度に則って記載すると分かるようで全く分からない字面で、書いている私も驚きます。

それでは気を取り直して…

私達は市民の障がいに関するお困り事相談を受け、それを解決していくために、色々なサービスや社会にある資源とのつながりを作る架け橋の役割を担ったり、色々な人と一緒に知恵を絞って、今までのものをより使いやすく、必要だけのないものをつくるなどして、ほんの少しずつ「住みよい街（社会）」に変えていくために活動したりしています。今回は、そのほんの一部ではありますが、いくつか取り組みをご紹介しますいただきます。



みらいは前の項目でお伝えしたように、お困り事相談をなんでも受けます。障がいがある本人からはもちろんのこと、ご家族や友人からの相談、あるいは行政や病院からの相談もあります。また、障がいの診断を受けていなくても、精神疾患等により生活に困っている、といった方でも相談をお受けしています。

相談を受ける中で、その人の生活スタイルやこれまでの歴史に寄り添い、どうしたら主体的に社会生活を送る事ができるか等を一緒に考え、必要に応じて障がい福祉サービスを利用できるようにプ

ン（サービス等利用計画）の作成も行っています。加えて、そのサービスが本人にとって適切なのかどうかを定期的に確認し必要に応じてプランの変更を行っています。



サービス等利用計画書↑



ですが、もし、あなたやご家族が困っている時、すぐにみらいに相談できるでしょうか？生活のことを相談するのはとても勇気のいる事です。

みらいでは相談への敷居を下げるためにどうしていったらよいか頭をひねった結果、「みらいの活動内容や相談員のキャラを知ってもらい、まずは親近感を持ってもらおう」ということで、Instagramでの情報発信を始めました。ホームページの更新は素人には難しいですがInstagramのようなSNSであれば、手軽に始めることができ、柔軟に情報発信ができるようになりました。評判も上々でじわじわと「いいね！」が増えてきて励みになっています(笑)

Instagramのホーム画面→



↑
デザインが絶妙なHP上のアイコン。ここから入れます



周りに見守ってくれる人がいて支え合う仲間がいれば苦しいことも乗り越えられます。病気や障がい特性があるから苦しいのではなく、実はそれによって孤立してしまう事が一番苦しいのです。

そこで、「孤立の緩和」と「一人のために」を合言葉に、定期開催していた「こころの交流会」を大幅にリニューアルしました。

その結果、リニューアル前の年間延べ参加人数が9名から、なんと70名以上(!!)になりました。これをきっかけに参加者同士のつながりが生まれ、部屋から出てこれたり、活動の意欲を取り戻した方もチラホラ。企画は大変ですが、やって良かったです。

もう一つ、発達障害者当事者会「BONDS (ボンズ)」の立ち上げから開催にあたってのお手伝いもしています。今では当事者のみで運営できるようにもなっており、当事者にしかわからない絆を育む場所になってきているようです(*^_^*)

最後に、その活動内容も一部ですが、Instagramで随時発信していますので是非チェックとフォローをお願いします！



障がい福祉サービス事業所みなみ



みなみではこんな事しています！

18歳以上の障がいのある方が通所し、リハビリや入浴、作品作り、レク活動など様々な活動をして過ごされています。

1日、30名前後の18歳から80歳代までの幅広い利用者様が通われています。



リハビリの様子。個別対応でのリハビリや機械器具で自主訓練を行っています。



一大イベント！年忘れ会食会☆ギターの弾き語りやマジックショーを楽しみながら豪華メニューに舌鼓！



地域の方や学生ボランティアの方にも協力して頂きました！



日中活動の一コマ。書道!!

力強く、思い思いに筆を走らせます！



外出レク、地下鉄を利用してテレビ塔へ♪

野上政長様が肢体不自由児・者の美術展にて見事、優秀賞に輝きました！とても素敵な切り絵です。



利用者様の作品は、みなみ1Fにも展示しておりますのでぜひ、ご覧ください！



収穫したルバーブで
ジャム作り♪

障がい児通所支援事業所みなみ



0-日の流れ

- ・下校後送迎車にて来所
- ・その日の体調を確認してから…
- ・レクや療育などの活動
- ・リハビリ
- ・入浴
- などなど
- ・帰りの準備→送迎車にて自宅までお送り



イチゴも植えたよ☆



みなみっこ図書館

物に色々触れています
・じゃがいも
・ミニトマト
・ブルーベリー
・ルバーブ
・大根 などなど



プラネタリウム



夏休みは外出レクへ



季節の行事や製作も楽しんでます。



ボーリング



新千歳空港

みなみ児童デイサービス

★主に重症心身障がい児が対象のサービス

- 放課後等デイサービス
6歳～18歳の就学児
- 児童発達支援
3歳～6歳の未就学児
- 営業日…月～土曜日
- 定員…1日5名

いきいきライフ

北広島市介護予防・日常支援総合事業
通所型サービスA

今年の春で開所3年目を迎える介護予防通所型サービス「いきいきライフ」です。地域に求められるサービスとして、地域に根ざしたサービスを提供出来るよう取り組んでおります。今回は、ご利用されているお客様「安達様」の1日の様子をご紹介します。



13:30 バイタル測定



14:00 リハビリ



14:30 マシントレーニング



素敵な笑顔

インタビュー



15:30 自主トレ



15:00 休憩

Q. ご利用されていかがですか？

A. ここを利用して、ずいぶん良くなった。いつまでも歩いて暮らせるよう運動を頑張りたい。

平成～令和へ
変わらない

笑顔



更生部 ☆ 療護部

笑

笑

笑



センターの様子がきれいです！



外出レク 楽しい！



笑



笑



夏祭り



笑



笑



ジンギスカン
最高！





笑

盆おどり

運動会

笑



ハローウィン

クリスマスツリーに飾りつけしました

楽しい会食会でした



もみつきをしたお供え餅です

笑

今年も始まりました！今年も、笑顔で！



笑

年賀状届いたかな？

アイロンピースで作ったお供え餅

皆笑顔



栄養士・調理の皆さん いつもありがとうございます！



美味しい給食行事です！

ご家族の皆様へ
この度、療護部利用のご家族様に「施設サービス満足度調査」のご回答協力を頂きました。
集計結果につきましては、4月に施設ホームページに掲載を予定しております。ありがとうございました。
～下記記載のアドレスからご確認頂けます～

寄 贈

加藤 義明様ご家族 …紙おむつ
菊地 ヒサ子様 …麻雀パイ一式・麻雀卓
福井 一雄様ご家族 …蕎麦
花谷 弘明様ご家族 …日本酒
ショッピングきたひろ …みかん
桂 泰恵様 …トマト
佐藤 静雄様 …さつまいも、キャベツ、大根、白菜
西部中学校様…かぼちゃ
西野 文平様 …かぼちゃ
相内 進様 …電動ベッド、車椅子、冷蔵庫、オムツ一式
サッポロシニアライオンズクラブ様…とうきび、大根、南瓜、じゃがいも

ご面会のご家族様へ・・・
日頃の様子をお伝えできればと思いますので、施設にお越しの際は介護スタッフに気軽に声を掛け下さい。
食べ物などの差し入れの場合も預かって欲しいと一言声を掛けて頂けるとありがたいです。

一緒に働く職員を募集しております。
詳細はホームページからご覧ください。



編集後記

昨年、『さくらの丘』にタイトルが変わり記念すべき第1号発刊。その後、委員会メンバーが大きく入れ替わり、広報に携わった経験のあるスタッフは極少数・・・。
上手く出来るか？締め切りに間に合うか？と不安との戦い、そして編集作業のパソコンとの戦いを乗り越え、無事1?になんとか第2号の発行を迎えることが出来ました。
施設の桜が満開となるのはもう少し先となりそうですが、タイトル同様、目にした方々が少しでも明るく温かい気持ちになれるような広報誌づくりを目指しております。
施設ホームページの中で利用者の皆様の日常の様子や施設の取り組みを公開している北リハニュース『さくらブログ』にもアクセスしてみてくださいませ。

社会福祉法人 北 海 長 正 会

障害者支援施設北広島リハビリセンター（更生部・療護部・診療部）
相談支援事業所障がい者生活支援センターみらい（地域サポートセンターみなみ内）
多機能型複合施設地域サポートセンターみなみ

北広島市富ヶ岡509番地31 ホームページ▶ <http://kitariha.net>
TEL (011) 373-1711 発 行▶ 広報兼個人情報委員会
FAX (011) 373-5842

（※写真はご本人様、ご家族様の同意を得た上で掲載しております。）